

2022年12月吉日

第7回理科実験事例発表大会の発表者募集について

日本技術士会 科学技術振興支援委員会

委員長 佐藤 理英

担当 第1小委員会委員長

布施 浩一朗

E-Mail : pfuse3@gmail.com

1. 目的：

今日、主として小中高校の児童・生徒を対象とした理科実験支援活動を行っている、または、行ってきた日本技術士会会員に対し、児童・生徒の興味度、理解度、関心度を高める手法について理科教室や理科実験を実演や解説を交えて発表していただき、国の技術士へ提供する場を設ける。これにより、現在同様の活動を行っている、あるいは近い将来行おうとする日本技術士会会員のご参考になるとともに、理科実験事例を会員の共有情報及び財産として蓄積し、発表者の了解のもとに、種々な場面で活用を図ること。

2. 主催：科学技術振興支援委員会

3. 発表日：2023年 3月 4日（土） 13：00～17：00

4. 発表場所：

機械振興会館（統括本部）6階D4会議室 および地域本部（等）会議室、また、実験などが無い方は、ご自宅や会社など、ご都合の良い場所で発表されてもかまいません。

5. 発表内容

主に小中高校の児童・生徒を対象にした理科実験の内容になります（申請書有り）。理科実験には、フィールドワークや情報処理も含まれます。

6. 発表方法

パワーポイントによる実験内容説明及び解説、また実験の実演。発表は、Teamsを利用したインターネット配信と会議室での対面発表のハイブリッドで行います。（補助者は2名以内で、補助者はTeamsの補助を含む。）

7. 統括本部における聴講者募集

統括本部のみ聴講者を募集します。人数は30名程度を予定（日本技術士会員） ※会議室は67名のところ定員30名程度、三密の制限、ソーシャルデスタンス、マスク着用、検温、感染防止チェックシート、手の消毒、換気などを行い、感染防止に努めます。

8. 理科実験事例発表件数

発表は、4～5件（予定）

9. 発表会の時間割

後日「第7回理科実験発表大会プログラム」を発表します。

10. 発表者（予定）について

日本技術士会会員であること。下記4～5件とする。

○会員1名及び補助者2名（発表場所は 統括本部、地域本部、その他）

11. 発表者募集締切日

2023年 1月 9日（月）

12. 発表資料締切日

2023年 2月20日（月）

○配布用資料、 ○発表用資料（パワーポイント） ○講師紹介用略歴

13. 問合せ先／申込み先

科学技術振興支援委員会事務局 関口和弘 kshien@engineer.or.jp

14. 謝金（交通費、材料費、教材費、資料作成費等含む）

講師（¥10,000円）、補助者（¥5,000円）

15. 参加者参加費

1,000円／人

－ 以上 －